

## 地域から孤立をなくそう 講演会

# 『ひきこもりの長期化と高齢化』

## ～取材現場から見えてきた 8050 問題を考える～

少子高齢化の進展とともに、住民の生活課題も複雑多様化して来ております。中でも、地域から疎外されがちで孤立化し生活困窮に陥ってしまう世帯や複合的な課題を持つ方々への支援については、生活に関するあらゆる分野の連携支援が必要となっています。

このような中、本市社会福祉協議会では、生活に困窮する方々の相談や自立支援と併せ、生活全般に渡る包括的な支援を「生活相談支援センター」を中心に行っております。その中で、ひきこもりの状態にある方についても、既に困窮状態にある方や将来的に困窮状態に陥るリスクを抱えた方々がいらっしゃいます。

そこで、今回、全国各地で 20 年以上にわたり「ひきこもり」について取材を続け、ひきこもり状態にある方々や働きづらさを抱えている方々の声や支援現場の様子を真摯な姿勢で発信し続けているジャーナリストの池上正樹氏をお招きし、取材現場から見えてきた 8050 問題を中心にお話を伺いながら、ひきこもりについて考えていきます。多くの方々のご参加をお待ちしております。

## 講師

### ジャーナリスト 池上正樹 氏

通信社などの勤務を経てジャーナリスト。20 年以上にわたって「ひきこもり」界隈の取材を続ける。TV やラジオにも多数出演。2012 年に「ひきこもり」をテーマにした対話の場「庵」を設立。KHJ 全国ひきこもり家族会にも発足当初からサポート。同家族会の理事、事業委員のほか、東京都町田市「ひきこもり」専門部会委員なども務める。著書は『ルポ ひきこもり未満～レールから外れた人たち』（集英社新書）、『大人のひきこもり』（講談社現代新書）などがある。



日時 平成 31 年 1 月 26 日(土) 13:30~15:30

場所 四国中央市福祉会館 4 階多目的ホール

●対象者：ひきこもり当事者・ご家族、関係機関（教育・福祉・医療・保健等）、  
民生児童委員、市民の方（約 100 名）

●参加費：無料



主催・連絡先 社会福祉法人 四国中央市社会福祉協議会  
(四国中央市三島宮川 4-6-55 福祉会館 1 階)  
生活相談支援センター電話 (0896) 28-6101